

製品名: IL-17F ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12508**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	IL17F IL24
別名	Interleukin-17F (IL-17F; Cytokine ML-1; Interleukin-24; IL-24)
遺伝子 ID	112744.0
SwissProt ID	Q96PD4
免疫原	アミノ酸配列範囲: 81-130 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

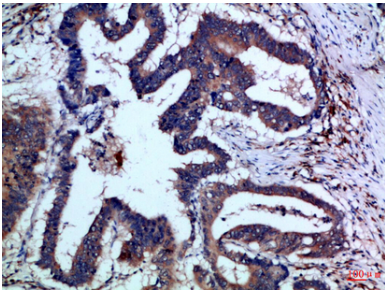
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、IL17 と配列相同性を持つサイトカインです。このサイトカインは活性化 T 細胞によって発現され、IL6、IL8、CSF2/GM-CSF など、他のサイトカインの産生を刺激することが示されています。また、このサイトカイン

ンは内皮細胞の血管新生を阻害し、内皮細胞による IL2、TGFB1/TGFB、単球走化性タンパク質-1 の産生を誘導することも分かっています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: IL-6、IL-8、顆粒球コロニー刺激因子などの他のサイトカインの産生を刺激し、軟骨マトリックスのターンオーバーを調節します。PBMC および T 細胞の増殖を刺激します。血管新生を阻害します。、オンライン情報: インターロイキン-17 エントリ,類似性:IL-17 ファミリーに属します。、サブユニット:ホモ二量体;ジスルフィド結合。、組織特異性:活性化 CD4+ T 細胞および活性化単球では発現しますが、休止状態では発現しません。、

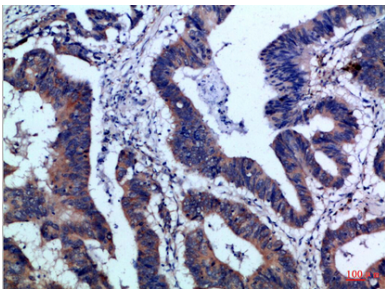
研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された